

和太鼓部「唯風(いふう)」2015年度の活動報告

(新しい記事が上になっています)

8/2(日) 高槻まつり

昨年は雨、急遽セットして頂いたテントの中での演奏でしたが、今年は雲ひとつないまつりびより。フィナーレのウェーブ直前という重要なポジションを頂き、気持ちをひきしめて臨みました。

太鼓を運ぶ道中も、駅に近付くにつれ、まつりの熱気が伝わって来ます。激しいウェーブの音楽と踊りがわくわくとくりひろげられる裏で、部員たちはせっせとスタンバイの準備。三年生は様子が大体わかっていますが、一年生はまったくの初めてなので、教わりながら動いていきます。

持ち時間が出入りを含めて15分なので、2曲のうち1曲は構成を可能な限り切り詰め、転換のシュミレーションも何度も繰り返しての本番です。難関は、舞台袖のスロープ。滑り止めの横棧が左右に何本も打ってあり、これが搬入のネックです。そこを避けて真ん中を通るようにし、なんとか時間内におさめることができました。





気がつけば、あたりはとっぴりと夜。夏祭りにふさわしい漆黒の空に、舞台の照明が気分を盛り上げてくれています。短い時間でしたが、部員たちは持てる力を出し切りました。校長先生もかけつけて励ましのことをかけて下さいました。また、多忙のためこしばらく顔を見ることのできなかつたコーチと、23期生の先輩も見に来てくれ、嬉しく言葉を交わしました。

聞けば二十万人近い人出とのこと、出演者も大勢で、運営の皆さまのご苦労がしのべれます。今年もお世話になりました。ありがとうございます!!

また、最後になりましたが、保護者のみなさまには応援とお手伝い、ありがとうございました。

7/25 (土) 富田団地夏祭り

いよいよ夏祭りのシーズン、今日はピカピカの青天、太鼓日和！ というより、なんと暑い暑さでしょう、、、。しかも、ギラギラと輝く西陽を背に受けて、夕方とは言え全 8 曲、1 時間の演奏は、正直、誰が倒れても不思議ではない苛酷な条件です。

しかし、私たち以上に、運営の皆さまはこの猛暑の中、事前から綿密に検討を重ね、たくさんの時間をかけて準備していらっしゃるのですから、ここはがんばらないと！ 体育祭があいにくの天気だったために、今日が人生初舞台となった 1 年生も、懸命について来ました。アンコールの声も頂き、喜んで頂けたことが何よりです。途中、お客さまにも水分を補給して下さるよう呼びかけつつ、なんとか無事務めることができました。

団地自治会の小池様より、すてきな写真を撮って頂きましたので、ご紹介します。まだまだステキなショットがたくさんあるのですが、個人情報保護のため、ご紹介できないのが残念です(ご紹介する写真は本人了解済みです)。また、商店街の方からラムネの差し入れ、休養に部屋を使ってよいとお申し出と、部員の保護者の方々から大量の水分の差し入れも頂きました。ありがとうございます！ おかげさまで、やりとげることができました。また来年も、がんばりますので、よろしくお祈りします!!



7/8(水)松原小学校 放課後子ども教室第一回



中間テスト最終日の午後、今年最初となる外部公演のため、松原小学校に向かいました。

この催しは、松原小学校のPTAの方が運営され、生徒さんに色々な体験をしてもらう企画で、今年初だそうです。和太鼓体験をぜひ一回目に、とのご依頼を頂き、光栄に感じつつお受けしました。もしかしたらその生徒さんにとって人生で最初の体験になるわけですから、責任は重大です。普段以上に気持ちを入れて演奏しよう、と準備しました。

いつもと違うのは演奏以外にレクチャーをすること。先生役はみな慣れていないので、はたしてうまくいくのか、太鼓は何台必要か、グループ分けは、などなど、部員が知恵を出し合って計画を立てました。

当日は校長先生自ら搬送の車のハンドルを握って下さり、恐縮このうえないことでした。

まずは屋台囃子から。次に3グループに分けて、体験とクイズ、リズム遊びをローテーションで。持って行ける太鼓の数の制約から、部員たちが工夫したアイデアでした。うまく乗ってくれるかな、との心配をよそに、生徒さんたちは実に素直で、いきいきと楽しんで参加してくれ、新米先生たちも助けられました。

そして、締めくくりに、かつぎ桶太鼓で「路の跡」、「天と地」を披露して学校を後にしました。

それにしても、体験の際、生徒さんの打った太鼓の音の、美しかったこと。腕力では高校生が勝ちますが、無心に振り下ろされたバチから響く音は、澄んでいて、「真似しないといけないね」と話しあったことでした。後日、心のこもったお便りも頂戴し、部員一同、感激の体験でした。お世話下さった委員の方々、先生方、ありがとうございます！





6/5(金)体育祭

気まぐれなお天気によきもきし、一日遅れで実施された体育祭。満を持してスタンバイするも、無情の雨がぽつり。本番 1 分前に、涙をのんで演奏中止を決定しました。

とても残念だったのですが、「和太鼓部の演奏は中止です」と告げた際、保護者のみなさまからの「え～」という反応で、とても楽しみにして頂いていたことが分かり、意を強くしました。今回は大変申し訳なかったのですが、ご存じの通り、和太鼓は、濡らしてしまうと、最悪の場合貼り替えをせねばならなくなり、それにかかる費用だけでも、もし全部となれば百万円ではとうてい足りない額になってしまいます。悪しからずご了承ください。

楽しみにおこし頂いた保護者のみなさま、文化祭でがんばりますので、どうぞご覧になって下さい。

4/9(木)新入生歓迎会

年度初め、体育館にいっぱいの生徒の前での演奏は、毎年のことながら、気持ちがひきまります。今年は「天と地」。三年目になる大太鼓パートは、大分貫禄が出てきました。長胴太鼓チームも、がんばっています。この演奏を聴いて、たくさん新入部員が入ると嬉しいです。